

## 「いちごオーナメント メッセージカードの記載内容の訂正とお詫び」

認定NPO法人JKSKでは、7月より「結結プロジェクト」を開始し、7月15～16日に宮城県亘理町にて「第1回車座交流会」を開催し、被災地の見学や地域で活動していらっしゃる皆様と交流し、直面する課題について意見交換させていただきました。

その際、ボランティアセンターで出会ったボランティアスタッフさんが手作りされているフェルトのいちごを見つけました。いちごは、亘理町の主要農産物でしたが、ほとんどのハウスが津波によって流されてしまいました。

JKSKでは、この手作りのいちごオーナメントを多くの方に届けたいと、協働事業として「いちごオーナメントプロジェクト」として、いちごオーナメントの作成を地元の女性の皆様にお願ひし、メッセージカードを添えてお配りさせていただきました。

このメッセージカードの一部に不正確な表現がありましたので、記載内容の訂正とお詫びを申し上げます。

訂正以前のメッセージカードの記載では「売り上げはすべて、コミュニティの運営費として生産団体に手渡しされます」とありますが、正しくは「売上はすべて、…」ではなく、「売上は一部、…」となります。「原料の入手、いちごオーナメント作成のお世話、運営、そして、作成下さる皆様方全てを含めて生産団体」と理解したことにより、誤解をまねく結果になりました。

このたびの不正確な表現について、いちごオーナメントの作成にかかわっていただきました関係者各位に大変ご迷惑をおかけし、表現について細心の配慮、確認に欠けていたことを反省し、大変申し訳なく、心からお詫び申し上げます。

今回の経験を教訓に今後とも、関係各団体と一層緊密なコミュニケーションを図り、このようなことが起きないように、そして、震災復興のお手伝いをご一緒に努めてまいりたいと存じます。

2011年12月29日

認定NPO法人 JKSK（女子教育奨励会） 理事長 木全ミツ

※結結プロジェクトとは：東日本大震災を機に、東北の女性リーダー達が持てる能力を存分に発揮し、取り組もうとしている復興活動を共に考え、共に支援・協力・応援をしていくために立ち上げたプロジェクトです。